

第2期 瀬谷区地域福祉保健計画（中間案）意見募集結果

1 意見募集期間

平成22年10月14日(木)～平成22年11月24日(水)

2 中間案説明状況

36団体 569名

| | 分野 | 団体等 |
|----|--------------|----------------|
| 1 | 区域の会議 | 区連合町内会自治会連絡会 |
| 2 | | 民生委員児童委員協議会 |
| 3 | | 主任児童委員連絡会 |
| 4 | | 保健活動推進員会 |
| 5 | | 食生活等改善推進員会 |
| 6 | | 区老人クラブ連合会 |
| 7 | 地区連合 | 阿久和北部地区 |
| 8 | | 阿久和南部地区 |
| 9 | | 三ツ境地区 |
| 10 | | 瀬谷第一地区 |
| 11 | | 本郷地区 |
| 12 | | 瀬谷北部地区 |
| 13 | | 瀬谷第二地区 |
| 14 | | 細谷戸地区 |
| 15 | | 瀬谷第四地区 |
| 16 | | 南瀬谷地区 |
| 17 | | 宮沢地区 |
| 18 | 相沢地区 | |
| 19 | 地区社会福祉協議会 | 本郷地区社協役員会 |
| 20 | | 宮沢地区社協理事会 |
| 21 | | 相沢地区社協役員会 |
| 22 | その他 地域の会議 | 三ツ境地区見守り検討委員会 |
| 23 | | 瀬谷第二地区計画策定委員会 |
| 24 | 学校関係 | 小学校校長会 |
| 25 | | 中学校校長会 |
| 26 | こども関係 | 子育て応援ネット 運営委員会 |
| 27 | | 瀬谷区内保育施設長連絡会 |
| 28 | | 子育て支援者連絡会 |
| 29 | 障害関係 | 障害者地域自立支援協議会 |
| 30 | 区社会福祉協議会 | 企画委員会 |
| 31 | | 地区社会福祉協議会分科会 |
| 32 | | 施設分科会 |
| 33 | | 当事者部会 |
| 34 | | ボランティア分科会 |
| 35 | 地域ケアプラザ | 所長会 |
| 36 | | コーディネーター連絡会 |

3 意見募集の状況

(1) 意見件数

| | 意見等件数 | 人数 |
|------|-------|-----|
| 関係団体 | 44件 | 44人 |
| その他 | 24件 | 21人 |
| 合計 | 68件 | 65人 |

(2) その他内訳

| | 件数 | 人数 | 備考 |
|--------|----|----|----------------------------|
| はがき | 10 | 11 | 意見未記入のはがき1件については件数にはカウントせず |
| ホームページ | 8 | 6 | |
| メール | 3 | 1 | |
| 意見募集用紙 | 1 | 1 | |
| ファックス | 1 | 1 | |
| 来所 | 1 | 1 | |
| 合計 | 24 | 21 | |

(3) 属性

| | |
|-----------------|--|
| 性別 | 男性 7名 / 女性 14名 |
| 年代 | 30代5名 / 40代1名 / 50代3名 / 60代6名 / 70歳以上5名 / 不明1名 |
| 地域活動への参加 | 参加している 16名 / 参加していない 3名 / 不明 2名 |
| 地域福祉保健計画を知っているか | よく知っている 13名 / 聞いたことはある 4名 / 知らなかった 2名 |

(4) 意見の内容

資料2参照

1 基本目標・推進課題に関する意見

| 基本目標 | 推進課題 | 意見内容 | 番号 |
|--|-------------------------------|---|----|
| <p>基本目標Ⅰ 個性を理解して 広がる支えあいの輪！</p> | | <p>障害者一人ひとり違う。最近では障害があっても普通校に行く風潮がある。特別支援学校は、手厚くケアされてよくなったということも聞く。</p> | 1 |
| | <p>①一人ひとりの個性を知り、尊重しましょう！</p> | <p>外国籍の方への取組ができていないという課題が書かれているが、外国人の居住状況には地域差がある。まずは、自分たちの地域の居住状況の実態把握を先に行うべき。また、外国人が多い地区は、日常的に接する場が多く出てくるため、自ずと接し方や支援の仕方について検討していくのではないかと。</p> | 2 |
| | | <p>グループホームが増えているが、地域が災害時の支援を行っていくには、普段からの施設と地域との交流の機会を持ち、お互いに知り合っていく関係づくりが大事。</p> | 3 |
| | <p>②支えあいの人の輪を隣近所から広げましょう！</p> | <p>(障害のある子をもっている)障害者はみんな違う。その子に合わせるのが難しい。地域の人にわかってもらうことが一番。以前、夫の知人からいざという時に車を出して助けてくれるという話があったが、いざという時は手を貸してくれなかった。近所の人が大切。一番わかってくれる。</p> | 4 |
| <p>基本目標Ⅱ つながる、地域の人と活動！</p> | | <p>近隣とはあいさつもなく交流はない。元からの住民で交流の取り組みはしているようだが新しい人には伝わってこない。</p> | 5 |
| | <p>③地域の活動を知って、参加してみましょう！</p> | <p>ボランティアグループ「おやじの広場」です。 第2期中間案は、第1期の成果と課題を踏まえて、よくまとめられています。私達グループも、このご支援・実行に期待し、纏められた策定委員会の方々に感謝いたします。 課題の中で「身近な地域の活動と区で行われる地域活動が繋がっていない」とありますが、私達グループも、22年度はやっと灯籠祭りや瀬谷フェスティバルに参加できたかな、と思っています。 「みんなでつくる みんなのしあわせ」いい言葉です。それには地域活動への参加が大きな課題です。私達おやじの広場の活動を通して感じたことは、みんなのために何かをつくろう、と考えるのではなく、自分のために何かをやろう、地域に参加してみよう、と考えることが大切だと実感しています。ボランティアとは、そう考えたほうが気楽で参加しやすいからです。 私達は自分だけでは生きて行けません。「人は他人(ひと)とともに生き、出会った数ほどその人生がある」と、誰かが言いました。今、「おやじの広場」で他人とのふれあいを楽しんでいます。ちなみに「おやじの広場」のモットーは、「無理なく 楽しく 自分のために」です。自分のためにやるのが、結局みんなのため、地域のためになるよう頑張りたいと思います。</p> | 6 |

| 基本目標 | 推進課題 | 意見内容 | 番号 |
|--|---------------------------------|---|----|
| <p style="text-align: center;">基本目標Ⅲ</p> <p>みんなが支える地域の活動！</p> | <p>④気軽に集まれる交流の場や機会をつくりましょう！</p> | <p>地域が主体的に拠点づくりに取り組む際に、南瀬谷のモデル事業のように大々的な支援ではなく、例えば、電話の設置等の経費支援があれば、区内全地区での拠点整備が進むのではないかと。</p> | 7 |
| | | <p>磯子区、旭区等の例にもあるように、拠点は、大規模団地の集会所に整備するのが有効だと考えられる。区内にも多数の団地があり、可能性が広がってくる。</p> | 8 |
| | | <p>公的施設利用の調査をし、有効な利活用ができるようになれば、住民相互のコミュニケーションをはかることができ、住民の暮らしの質を高めることができる。</p> | 9 |
| | | <p>団塊の世代の人達の各自が得意分野の出来る事を発揮できる場所づくり… そして仲間と話し合える場所づくり… 家に閉じ込みがちな人達を家から出してもらおう… 喜んで… 進んで…</p> | 10 |
| | | <p>サロンは、設置場所や内容によって、参加者人数に差が生じる。多くの参加者を得るには、身近な場所へのサロンの設置や、楽しく参加しやすいプログラム等の運営の工夫が必要。</p> | 11 |
| | | <p>サロンは、まず、自分が楽しむことが大事で、自分が楽しければ周囲の人にサロンへの参加を呼びかけられる。参加者もボランティアも一体となって楽しむことで参加者の輪が広がっていく。</p> | 12 |
| | | <p>サロンには、1人で孤立している人を明るく元気づけたり、家に閉じこもりがちな人の外出を促していく効果がある。</p> | 13 |
| | | <p>サロンに参加する老人にとって、自分より世代の若いボランティアとも交流ができ、励みになっている。</p> | 14 |
| | | <p>地域福祉保健計画の第1期の取組としてサロンの増加等の成果があったはずだが、我々には報告がない。</p> | 15 |
| | | <p>福祉保健の取り組みに限定されないとのことだが、例えば、大岡川の花の手入れを子ども会で行っているがそのようなものも対象となるのではないかと。</p> | 16 |
| | | <p>若者同士が集まれる、兄・姉ヤングサロンは、いかがですか。 場所は、夜間6時～利用で地域ケアプラザ・コミュニティスクール等で催し物は、交流会に相応しいことが沢山あります。夕食を作って食べよう会、職場の話題、男性・女性が元気で健康に暮らす一言アドバイス学習会。疲れを癒す催し。地域に繋がる人間関係は、高齢者・子ども達とエネルギーの交流を図り広く求める工夫が地域力を醸成しみんなで作るしあわせに結びつくとおもいますが、災害時・緊急時に備えるのは、住人同士の意思疎通と日ごろの顔見知り初歩だと思えます。</p> | 17 |
| | | <p>アンケート結果で、小中学生の居場所の評価が低い。いろいろ問題行動のある行動を取る中学生の指導には、家庭環境や親自身の問題などがある。</p> | 18 |
| | | <p>アンケート結果で、小中学生の居場所の評価が低くなっているのはどうしてなのか。</p> | 19 |
| <p>身体障害者のスポーツを支えるのが家族。運営の人手が足りない状態。何かをするにも活動資金は助成金を申請しなければならず、ラポールから指導員を呼ぶとその分お金がかかる。支える方も仕事や家族があるので、たいへん。公的な組織で、スポーツセンターなどでスポーツ大会を運営して誰でも参加できるようにしてもらえないかと。</p> | 20 | | |

| 基本目標 | 推進課題 | 意見内容 | 番号 |
|--|-----------------------------------|---|----|
| <p style="text-align: center;">基本目標Ⅲ</p> <p>みんなが支える地域の活動！</p> | <p>⑤みんなの参加で安全で安心な暮らしをすすめましょう！</p> | <p>病院とかに行かなくても、体力測定をしてくれるなど健康についてアドバイスをしてくれる場所がほしい。地域ケアプラザなどの公共機関はイメージが暗いので、明るくて気軽に訪れやすい雰囲気の方が地域にあるとよい。</p> | 21 |
| | | <p>団地に住んでいる。避難訓練が行われているが、地域でのコミュニケーションが取れていない。障害者がどこに住んでいるのかわからない。高齢者もないがしろにされている。要援護者100%の避難はできない。避難所が小学校であることが多いが、トイレが子ども用の和式で、障害者が使用できない。切実な問題である。民生委員が訪問しても拒否される。障害のある子をもっている家族はたいへん。どうしていくのか。</p> | 22 |
| | | <p>地域にあるさまざまなサークル（趣味等の活動グループ）を活用することにより、災害時等の地域の担い手の確保・育成を図っていくことができる。</p> | 23 |
| | | <p>自治会の役員等一部の人が参加する防災訓練では、実際の災害時に機能しない。班単位で担い手を確保できる体制づくりが必要</p> | 24 |
| | | <p>障害者と健常者のイベントもよいが、災害時はどうするのか。他区では障害者が防災訓練に参加している。訓練会や地域作業所の人たちが参加した。カレーを出したら、障害者からこの具は嫌い、もう一杯など注文をつけ、よきにつけ悪きにつけ、注目されたと聞いた。障害者でも、知的障害者は、水汲みができたりできることはいろいろある。みんなでの参加は、いい面だけでないが、健常者も障害者も地域に住んでいると認知してもらえる。</p> | 25 |
| | | <p>災害時の水対策を最重要事項で早急に取り組むべきだと思うが、地域で取り組むとしても予算がないと何もできない。</p> | 26 |
| | | <p>見守り・支え合いの活動は地域主体でやるべきものではあるが、民生委員の負担が増えている。連合自治会、単位自治会も連携して取組むよう区役所からお願いしてほしい。</p> | 27 |
| | | <p>NHKで、「これからの社会の無縁社会」と題して地域の見守りを取り上げていたが、訪ねてこられるのは迷惑だという意見と、その逆があった。</p> | 28 |
| | | <p>今、私達の自治会では、見守り合いが進められています。とてもよい方向に行っています。これが瀬谷区内に広まれば、きっと良い区になると思います。</p> | 29 |
| | | <p>3つも、基本目標を立てて取組むより、見守り・支え合い活動に絞り込んだ目標設定にすべきではないか。</p> | 30 |
| <p>10世帯単位で話し合いをし、人権やプライバシーに配慮しながら事業を進め、見守りの輪が広がっている。</p> | 31 | | |
| <p>見守りの取組の理想を班や組の単位で十分理解しなくてはならないが、班単位により緊密の度合いが違うのが課題</p> | 32 | | |
| | | <p>子どもや若い人の姿を多く見かける地域は、町が活性化している。また、活性化していることが、防犯対策の上でも抑止効果となるのではないか。</p> | 33 |

| 基本目標 | 推進課題 | 意見内容 | 番号 |
|--|-------------------------------------|---|----|
| <p style="text-align: center;">基本目標Ⅲ</p> <p>みんなが支える地域の活動！</p> | <p>⑤みんなの参加で安全で安心な暮らしをすすめましょう！</p> | <p>警察・消防署・地域の医者をお組織に加えていただきたい。 「みんなでつくるみんなのしあわせは」、安心・安全の日常生活が基本だと思います。 視点を広げて安心・安全に住み続けられる生活環境整備は、単に支えあうことだけでは無く、日常生活におけるリスクの解消・知識・心構えが不可欠です。 「第2期は、1歩進めて机上より、実践第1で協力者を広げる。」 孤独死・自殺・虐待・麻薬等触れたくないこともスキルを持っている人の経験・アドバイスが必要です。メンバーとして交番の相談員の方でも良いのではないのでしょうか。</p> | 34 |
| | | <p>南瀬谷1丁目郵便局が近いのでよく利用するが、2人乗りのベビーカーは局内に入れないので、外にベビーカーを止めてATMを利用しようとしたら子供がグズリベビーカーが転倒。こどもは無事だったが、こどもを連れて郵便局には行けないと思った。 ベビーカー転倒後、郵便局の局長さんがこどもを見ていてくれたが、たまたま手が空いていたからできたことで、誰もこどもを見てくれなかったら用事も済ませられない。</p> | 35 |
| | | <p>子育てサポートシステムに加入したいと思いつながらなかなか申し込めないでいる。 と言うのも、誰が預かってくれるのか分からないからだ。地域の行事で色んなところに参加しているが、「すくすく」（保育ボランティアグループ）などの名札の一部に出来れば「私は子育てサポートシステム加入者です」など明記して欲しい。そうすれば今日遊んでくれた人が預かってくれるなら預けたいと思うはずだ。</p> | 36 |
| <p>地域の活動を支える5つの基盤（土台）づくり</p> | <p>⑧地域の活動と広域の活動をつなぐ仕組みをつくりまします！</p> | <p>自治会組織など地域の方が区事業に協働できる仕組みをより一層充実させてください。</p> | 37 |
| | | <p>地域活動について、区社協の位置づけや区との役割分担はどうなっているのか。</p> | 38 |

2 計画全般に関する意見

| 意見内容 | 番号 |
|--|----|
| 区民が理解できる内容であってほしい。 | 39 |
| 主任児童委員の活動にも大きく関わるものなので、常に意識していきたい。 | 40 |
| 高齢者福祉施設に従事していますが、様々なニーズに応えるためにどんなサービスや行事があるか知りたいと思い保健計画を読ませて頂きました。基本理念の「個性を大切に」はすべての人に共通するものであると感じました。 | 41 |
| 1期の振り返りはどのような内容になるのか？ | 42 |
| 基本理念、目標、賛同できます。今後年次の成果課題の公表を見て、反省の心を持ちたい。策定委員のみなさん、ご苦労様でした。委員の方々の年齢構成はどうであったか？今後関心を持つ60代の方が少ないのでは、と思います。 | 43 |
| 地域福祉保健計画（中間案）よろしくお願いします。 | 44 |
| 実のある計画であってほしい。 | 45 |
| このままで良いと思います。 | 46 |
| よいと思います。このまますすめてください。 | 47 |
| 第2期もひきつづきよろしくお願いします。 | 48 |
| 実現できるよう……。5年後が楽しみです。 | 49 |
| 地域での問題を地域で共有する必要があるが、関係が希薄になっており、問題自体が隠れてしまっているのが実情である。 | 50 |
| 地域団体・住民の関係の希薄についての問題の解決については時間が掛かると思われ、今後も機会を設け話し合いたい。 | 51 |
| 地区連にも説明をしてほしい。 | 52 |
| 地区連での説明時間はどの位必要か。 | 53 |
| 区と区社協の計画が一本になり地域にとってはやりやすい。また、他地区の計画も見れると全体の動きが見れるのがよい。 | 54 |

| 意見内容 | 番号 |
|--|----|
| 中間案の配布方法はどのようにしているのか？ | 55 |
| 中間案を区民や関係団体に周知し、意見募集することは大事なこと。 | 56 |
| 地域福祉保健計画のことは聞いていなかった。 | 57 |
| 地域団体と住民との関係は希薄になっている。計画の周知方法も根本的に見直す時期ではないか？ | 58 |
| 意見募集していることがわかりづらかったので、周知の方法をもっと工夫するべきではないか。 | 59 |

3 その他 分野別の意見

資料2

| 分野 | 意見内容 | 番号 |
|--|--|----|
| 障害児者 | <p>国が障害者自立支援法の見直しに取り組んでいる。障害者の入所施設が取り止めになり、親の住んでいる地域で住んでもらう方向になっている。親としてどこまで支える力があるのか。この計画では障害者の生活そのものをサポートすることを想定していない。親の地元に戻ってきたら必死に生きている親が倒れたら、どこに行けばよいのか。施設でしか生きられない障害者も多い。10年後、20年後はどうなるのか。</p> | 60 |
| | <p>身体障害者のグループホームを瀬谷区につくって欲しい。エレベーター設置などたいへんだと思うが。</p> | 61 |
| | <p>知的障害者、身体障害者、ボランティアと親しく20年近く土日に出かけたり調理したりした。最重度の利用者ばかりでイベントは難しい。子どもは参加できない。いつまで親が子にかかわれるのか。子が睡眠障害があり一日2時間ほどしか寝ず、親が睡眠不足状態。せや活動ホーム太陽で一時ケアしてもらっている。施設での宿泊は減らされている。最近、障害者の福祉施設ができないのが一番の疑問。一番の不安である。</p> | 62 |
| | <p>重度の子の親の会。24時間介護を受けている。三ツ境養護学校には看護師がいる。医療的なケアが多い。家族を生活面で支えることが必要。周りの人は深く関わらないと理解してくれない。軽度の障害者には、より充実した生活することは広がっている。フォローされていない部分はいつまでも抜け落ちている。もしかして自分だけが知らないのか。どこに相談すればよいのかわからない。</p> | 63 |
| 子育て | <p>今食育が大事とのことなので義務教育である中学校でも給食にしていきたいです。もし学校敷地内に設備ができないならまとめてどこかで作り配達もよいのではないのでしょうか。仕事がしたい方にもよいのではないのでしょうか。</p> | 64 |
| | <p>なぜ横浜市では義務教育の中学校で給食化にならないのでしょうか？今食育が問題化され核家族が増え食事にお金をかけるのに大変な時代でもありコンビニやレトルトやファミレスが便利な世の中だがこどものキレる原因として偏った食事にあると思います。小学生は間食がない分家ではどんなに好き嫌いしても許されるが学校ではお腹すくのもあり周りの目もあり無理矢理でも何でも食べて大きくなっているのではないのでしょうか！絶対必要性があるのではないのでしょうか？なぜ地域により格差があるのでしょうか？親の為のお金のばらまきよりこどもの為にもっとお金を使ってほしいです。</p> | 65 |
| | <p>四歳の娘と二歳の息子の母ですが、出来ましたら、生後七ヶ月ぐらいから三歳ぐらいまでの遊び場所がほしいです。まだ、お姉ちゃんが、一歳ぐらいだったころ、公園に遊ばせに行っても、遊具で遊ばせてあげられないので・・・この時期は、いろいろな物に興味を持つので、その好奇心を大切にあげたいけど、今の公園の遊具では、それをさせてあげられないのが現実です。少し改善をお願いします。そして、出来ましたら、瀬谷区で夜間の小児科があったら、とても、助かります。下の息子が、夜遅く吐き下して、少しでも、早く病院に連れて行きたくて、どこも、やっていなくて、電話をかけまくり、やっとの思いで病院を探し、息子に辛い思いをさせたので・・・よろしくお願いします。</p> | 66 |
| | <p>こどもが幼稚園に入園するので月謝を稼ぐために働きたいのですが、夏休み等にこどもを預かって貰えない幼稚園の場合、仕事を長期間休まなければならないので、そのような融通のきく仕事などなかなか見つからず働くことを諦めるしかありません。現状では、保育園の一時預かりに頼るしかないのですが、人数の枠が少ないので夏休み等はすぐにいっぱいになってしまいます。長期休みだけでも定員と利用可能日数を増やしていただくか、別にその時期だけ低額で利用できる保育所などがあると助かるのですが。周りの同じ状況の方々もそのように望んでいる方が多いです。対応をお願いします。</p> | 67 |
| <p>先日大和市のイオンにて「双子&三つ子のフリーマーケット」に行った。とてもたくさんの方が来ていて大賑わいだった。しかし会場は狭く、ベビーカーでの移動は難しかった。こどもが育っていく中で、要らなくなった洋服や育児グッズはドンドン処分したいのにブックオフに売ってもお金にもならないので、是非瀬谷区でこども向けのフリーマーケットを開催して欲しい。必要としているのはベビーカーに乗った赤ちゃんを連れている人なので、出来れば車が駐車できるスペースがあり、体育館などの広いスペースで出来ると思う。三輪車や小さい自転車なども家の隅に放置して処分に困っているような家も見受けられる。年2・3回はやって欲しい。</p> | 68 | |